

# 小規模企業景気動向調査

[平成27年7月期調査]

～6ヶ月連続で改善傾向を維持した小規模企業景況～

2015年8月24日  
全国商工会連合会

## <調査概要>

調査対象：全国約300商工会の経営指導員

調査時点：2015年7月末

調査方法：対象商工会経営指導員による調査票への選択記入式

## <産業全体> ◇…6ヶ月連続で改善傾向を維持した小規模企業景況…◇

7月期の小規模企業景気動向調査では、産業全体の業況DI(景気動向指数・前年同月比)は小幅改善となった。項目別に見ると、売上額DIは小幅改善、採算DIは若干改善、資金繰りDIは不変となった。業種によるばらつきがあるものの、業況DIは6ヶ月連続の改善となった。経営指導員からは、景気回復の実感はまだ乏しいが、夏のボーナスの増加や商品券の発売が消費喚起につながっているなどの報告があった。

## <製造業> ◇…受注は引き続き好調だが、原材料高の影響で採算が厳しい製造業…◇

製造業の業況DIは、不変となった。項目別に見ると、売上額DIはわずかに改善、採算DIはわずかに悪化、資金繰りDIは小幅悪化となった。経営指導員から、好転材料として、①自動車・機械部品関連で、引き続き受注が好調である、②水産加工関連で、お中元関係の注文が多く、売上が増加しているなどの報告があった。また、悪化材料としては、円安による原材料費の上昇で、採算が依然悪化傾向にあるなどの報告があった。

## <建設業> ◇…慢性的な人手不足と資材高騰による影響が懸念される建設業…◇

建設業の業況DIは、わずかに改善となった。項目別に見ると、売上額DIは若干悪化、資金繰り及び採算DIは小幅悪化となった。経営指導員から、好転材料として、①公共工事・民間工事とも、受注は比較的安定している、②住宅関連で、新築よりもリフォームの需要が多いため、リフォームに力を入れる事業所が増えているなどの報告があった。また、悪化材料としては、①慢性的な人手不足により、工期の遅れや受注量の抑制が生じている、②資材価格の値上がり分を工事価格に転嫁できず、利益を圧迫しているなどの報告があった。

## <小売業> ◇…食料品や季節家電が好調で大幅に改善した小売業…◇

小売業の業況DIは、大幅改善となった。項目別に見ると、売上額及び採算DIは大幅改善、資金繰りDIは若干改善となった。経営指導員から、好転材料として、①食料品や日用品を中心に、プレミアム付き商品券の利用客が増加し好調である、②耐久消費財関連で、梅雨明け後の猛暑の影響によりエアコンの購入・買い替えが急増し、売上が回復したなどの報告があった。また、悪化材料としては、コンビニや大型店の増加により、小規模小売店は苦戦しているなどの報告があった。

## <サービス業> ◇…夏の観光シーズンが到来し宿泊・飲食関連が牽引したサービス業…◇

サービス業の業況DIは、小幅改善となった。項目別に見ると、売上額DI、採算DI、資金繰りDIとも大幅改善となった。経営指導員から、好転材料として、プレミアム付き商品券による消費効果に加え、宿泊・飲食関連で、観光シーズンの到来や外国人旅行者・工事関係者の増加により稼働率が上昇し、売上が増加しているなどの報告があった。また、悪化材料としては、①理美容業で、顧客の減少や来店ペースの長期化により、売上が減少している、②一部地域で、天候不順・災害により観光客が減少したなどの報告があった。

業種	産業全体			製造業			建設業		
	6月	7月	前月比	6月	7月	前月比	6月	7月	前月比
売上額	▲ 13.5	▲ 9.5	4.0	▲ 4.8	▲ 4.1	0.7	▲ 7.5	▲ 9.0	▲ 1.5
採算	▲ 21.7	▲ 19.8	1.9	▲ 18.8	▲ 19.3	▲ 0.5	▲ 19.8	▲ 22.8	▲ 3.0
資金繰り	▲ 16.2	▲ 15.8	0.4	▲ 13.9	▲ 16.1	▲ 2.2	▲ 14.7	▲ 17.6	▲ 2.9
業況	▲ 20.2	▲ 17.0	3.2	▲ 16.3	▲ 15.9	0.4	▲ 14.1	▲ 13.4	0.7

業種	小売業			サービス業		
	6月	7月	前月比	6月	7月	前月比
売上額	▲ 21.3	▲ 13.4	7.9	▲ 20.5	▲ 11.3	9.2
採算	▲ 27.6	▲ 22.1	5.5	▲ 20.7	▲ 15.0	5.7
資金繰り	▲ 21.0	▲ 19.8	1.2	▲ 15.1	▲ 10.0	5.1
業況	▲ 31.5	▲ 22.3	9.2	▲ 18.8	▲ 16.4	2.4

注) DI(景気動向指数)は各調査項目について、増加(好転)企業割合から減少(悪化)企業割合を差し引いた値を示す。

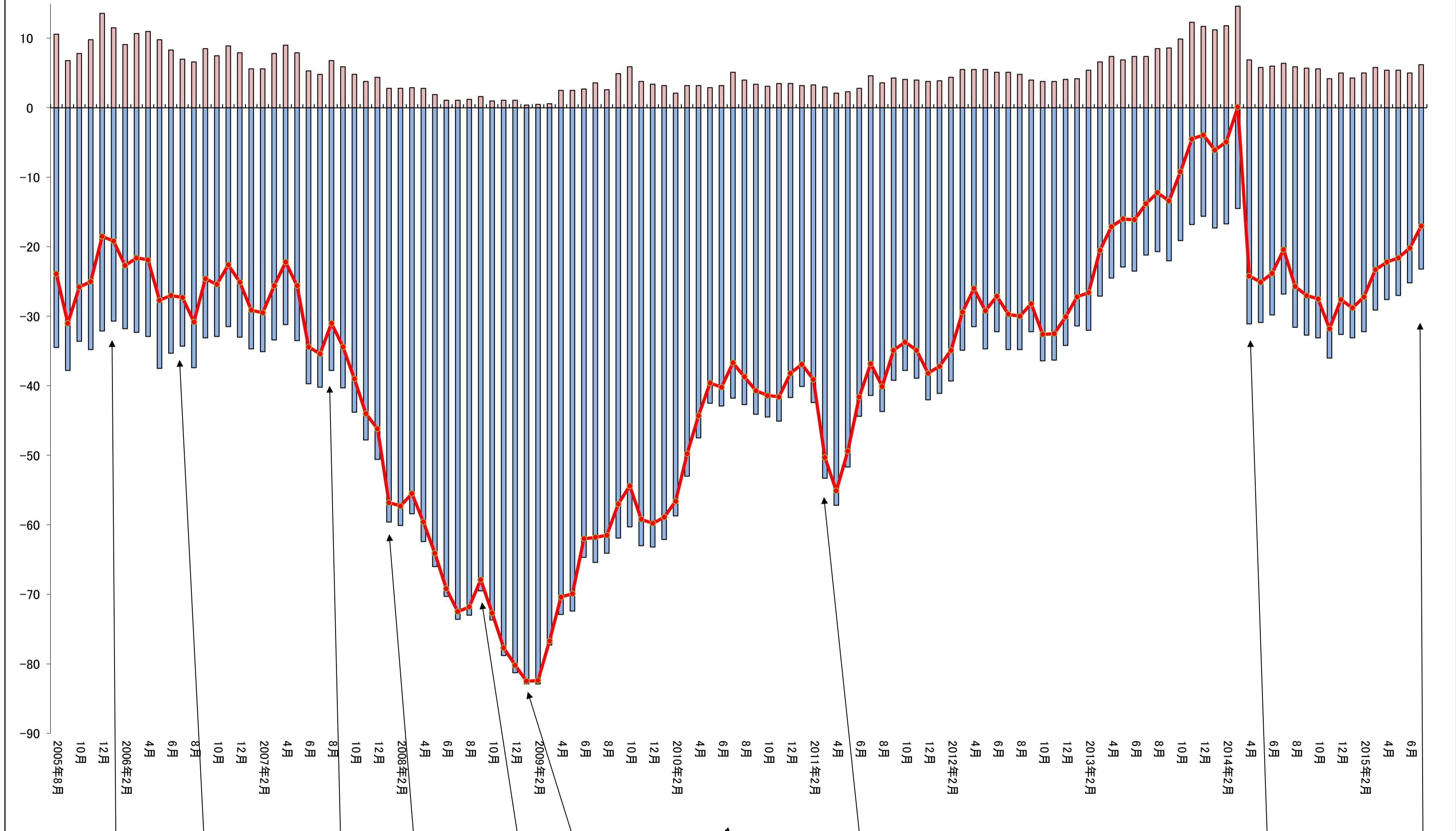
全国商工会連合会 企業環境整備課

〒100-0006 東京都千代田区有楽町1-7-1 有楽町電気ビル北館19F TEL:03-6268-0085 FAX:03-6268-0997 担当:渡部

# 小規模企業景気動向調査(月次)

## 産業全体の業況…過去10年のトレンド…

■ 悪化  
■ 好転  
● DI



06年01月16日  
ライブドア強制捜査

06年7月14日  
日銀ゼロ金利政策解除

07年8月9日  
BNPパリバ、傘下の3ファンドの償還を一時凍結

08年1月2日  
NY原油先物初の100ドル突破

08年09月15日  
リーマン破産法適用申請

09年1月  
調査開始以来最低数値(-82.5)記録

11年3月  
東日本大震災

14年4月  
消費税率8%に引上げ

15年7月  
-17.0

## 小規模企業景気動向調査(7月期)における商工会経営指導員の主なコメント

\*コメントについては、経営指導員回答の原文を掲載。

### 1. 景気全般

#### <改善傾向を示すコメント>

- ・6月末にプレミアム付商品券が発行され、消費者の商店及び商店街等における購買意欲が向上し、消費の喚起により地域経済の活性化が図られている。  
(長崎県多良見町商工会)
- ・全体の経済状況に大きな変化は無いが、プレミアム商品券の効果が多少なりとも出ている模様である。商品券の影響で現金の動きが悪くなっているのが気かりである。  
(岡山県瀬戸内市商工会)
- ・猛暑による夏物関連の動きが見える。官公庁、民間企業の賞与の増加が要因と思われる。  
(山形県出羽商工会)
- ・景気は回復基調にあることは間違いないのだが、全ての業種が好況かという点、まだ末端の小規模企業にまでは波及していない。  
(東京都羽村市商工会)

#### <悪化傾向を示すコメント>

- ・6月に発行したプレミアム商品券の流通が始まっているが、高齢化の進展等によって、地域内の買い控えや節約志向が大きく改善するには至らず、総じて景況は芳しくない。  
(石川県富来商工会)
- ・仕入価格の高騰により、全体的に採算がやや悪化してきている印象がある。  
(広島県宮島町商工会)
- ・基幹産業の漁業の水揚げが依然として低迷しており、それ同様にどの業種においても、景気が良くなったという話は未だにない。  
(北海道乙部町商工会)
- ・事業承継のセミナーを開催するも参加者少ない。承継するよりも廃業の方の相談が多い。  
(静岡県大須賀町商工会)

### 2. 製造業

#### <改善傾向を示すコメント>

- ・自動車関連や機械部品関連で、引き続き受注が好調である。  
(群馬県榛東村商工会)
- ・水産関連の製造業は、お中元関係の注文増のため、売上は増加している。  
(長崎県対馬市商工会)
- ・金属加工業は、輸出用製造装置備品を中心に順調な受注が続いている。  
(京都府与謝野町商工会)
- ・機械製造業に関しては、安定した受注があることから工場の増設も見られる。  
(福井県越前町商工会)

#### <悪化傾向を示すコメント>

- ・企業により業績の差はあるが、原料の高騰による採算の悪化は改善されていないようである。  
(鹿児島県南九州市商工会)
- ・食品製造業は、原材料コストを価格に反映できないため厳しい状況となっている。  
(愛知県小原商工会)
- ・食料品製造業は、連日の暑さの影響で生産量の低下があったとの事。影響の大きさについてはまだ不明。  
(宮城県栗原南部商工会)
- ・依然、円安の影響で原材料費が上昇し、採算が厳しい企業もある。通常の雇用と専門の技術職の雇用の確保が難しい状況がある。  
(香川県さぬき市商工会)

### 3. 建設業

#### <改善傾向を示すコメント>

- ・公共工事、民間工事とも受注は結構抱えており、住宅着工件数も増で推移しており稼働は良好です。  
(山形県南陽市商工会)
- ・建設関連業界では、プレミアム付商品券を利用したの販促活動に力を入れており、受注が拡大した。  
(福岡県糸島市商工会)
- ・建築は繁忙な状況が続いている。  
(鳥取県八頭町商工会)
- ・現在、新築を建てるお客よりも、リフォームを行うお客の方が多くなっているため、リフォームのお客様向けの周知を行っている。  
(静岡県岡部町商工会)

#### <悪化傾向を示すコメント>

- ・建築関連は、材料費や人件費の高騰分を工事価格に転嫁できないで利幅の少ない状況にある。  
(栃木県壬生町商工会)

- ・建設業界全般において人手不足が進んでおり工期の遅れや請負を断っている状況である。  
(埼玉県伊奈町商工会)
- ・売上高は前年を維持しているが、材料・経費(電気料)等の値上りが採算を悪化させている。  
(北海道枝幸町商工会)
- ・大工関係の建設業は、新築増築の注文がほとんどなく、改築などの小さな請負が中心の状況になっている。  
(愛媛県西予市商工会)

#### 4. 小売業

##### <改善傾向を示すコメント>

- ・プレミアム付き商品券の効果が継続、昨年は消費税率改正後の落ち込み期だったため、全般的に対前年比はやや好転。  
(山梨県笛吹市商工会)
- ・商品券事業により、一般食料品や衣料品関係の小売業はやや動きがみられる。  
(佐賀県唐津東商工会)
- ・家電小売業は、梅雨明けとともに気温が上昇したため、エアコンの問い合わせが急増し、シーズン通せば前年並みの売り上げ見通しに回復した。  
(岡山県備前東商工会)
- ・祭礼や急な猛暑の影響等により、ここにきてプレミアム商品券の利用客が増えている。需要の先食い感もあるが、プレミアム部分の消費だけでも助かる。  
(石川県能登町商工会)

##### <悪化傾向を示すコメント>

- ・当地域はコンビニがここ3年以内に5店舗も増加しており、従来の小売店が苦戦している。  
(兵庫県太子町商工会)
- ・食料品の小売業などの業態は大手資本スーパーの進出により競合状態が顕著になってきている。  
(岩手県大槌商工会)
- ・天候が悪く月の前半は、食料品関係において客足が伸び悩み売上が減少した。  
(広島県広島安佐商工会)
- ・食料品の値上げが響いてか、売上は減少傾向にあり益々厳しくなっている。  
(栃木県芳賀町商工会)

#### 5. サービス業

##### <改善傾向を示すコメント>

- ・旅館業に於ける利用客は、引き続き新幹線工事の引き合いから維持継続中の傾向。また、夏季の観光シーズン到来から今後更に期待が持てる様相下にある。  
(青森県外ヶ浜町商工会)
- ・観光バス事業は台湾、中国などの日本ツアーが好調なので、経営状況が好転している。  
(福岡県筑前町商工会)
- ・旅館業は、夏休みシーズンのため利用者は増加傾向。  
(富山県射水市商工会)
- ・観光・宿泊関連のサービス業は、夏季の観光シーズンに入り観光客の増加などに伴い、売上・景気ともにやや好転していると感じられる。  
(千葉県鋸南町商工会)

##### <悪化傾向を示すコメント>

- ・理美容関連のサービス業では、顧客数は安定しているが、来店ペースの長期化により若干ではあるが売上は減少傾向にある。  
(鳥取県米子日吉津商工会)
- ・理美容業においては、地域の大型店にシフトしている傾向があり、地元の理美容業への客が減少している状況がみられる。  
(新潟県黒埼商工会)
- ・7月の長雨、台風などの影響により入込客減、8月以降の予約状況も低調である。  
(鹿児島県屋久島町商工会)
- ・洗濯関連のサービス業は、暑さの影響で受注減の状況である。  
(福島県あだたら商工会)

# 小規模企業景気動向調査【付帯調査】

## 『地域小規模企業における設備投資の動向について』

2015年8月24日  
全国商工会連合会

### <調査概要>

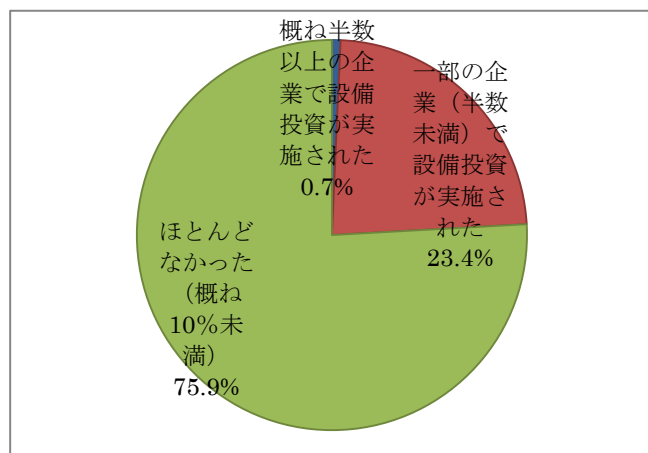
調査対象：全国約300商工会の経営指導員

調査時点：2015年7月末

調査方法：対象商工会経営指導員による調査票への選択記入式

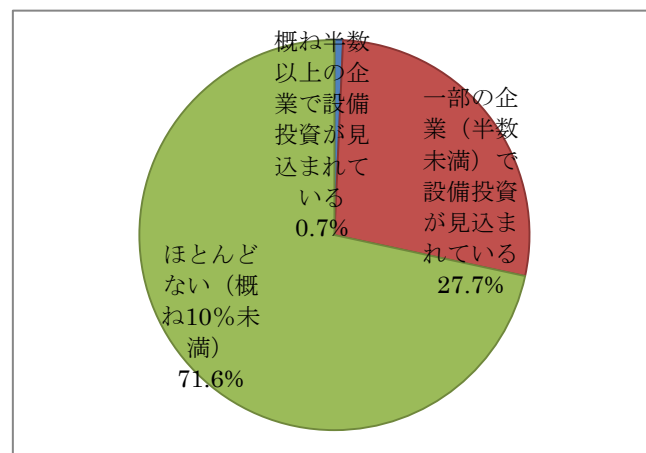
### <調査結果>

#### 1. 設備投資の実施状況について



地区内の小規模企業において、ここ1年以内に設備投資が実施されたかを聞いたところ、「ほとんどなかった（概ね10%未満）」が最も多く75.9%であった。

#### 2. 設備投資の予定について



地区内の小規模企業において、今後（1年程度）、設備投資の予定があるかを聞いたところ、「ほとんどない（概ね10%未満）」が最も多く71.6%であった。

#### 3. 設備投資に関する小規模企業の状況について(主なコメント)

- 業種に関わりなく、将来にわたる受注状況等が読めないため、小規模事業者は設備投資に踏み切れない状況が続いている。（千葉県印西市商工会）
- 事業主の高齢化が進んでおり、前向きな投資というより、事業継続に必要な設備の故障及び老朽化によるもののみ設備投資が行われている。（和歌山県紀の川市商工会）
- 自動車関連小売業で設備投資をしようとしたが、資金繰りが厳しく断念した。（福岡県小竹町商工会）
- 葬祭業や自動車販売業に大規模な設備投資がみられた。小規模事業者持続化補助金により、小規模ではあるが設備投資が数件ある。（高知県中土佐町商工会）
- 業況が厳しく、前向きな設備投資意欲は感じられない。設備の老朽化による更新も必要となっていると思われるが辛抱しているのが現状。（島根県石中央商工会）
- 電子機器組立・加工業の企業では、新規取引先への部品供給のため工場を新設した例があるが、ごく一部の企業に限られている。（山梨県韮崎市商工会）
- 補助事業の充実により50代までの若い世代の小規模事業者は、以前よりは設備投資が増えたが、高齢のため設備投資を必要としない小規模事業者が多いため、全体的には少なかった。（新潟県巻商工会）
- 製造業はものづくり補助金、飲食・旅館・小売・サービス業における小規模零細事業者は小規模事業者持続化補助金やマル経による効果が非常に大きく出ている。（山形県上市市商工会）